

山口市

山口県のほぼ中央に位置し、中国山地から瀬戸内海まで広がる豊かな自然に恵まれ、室町時代に山口を拠点に活躍した大内氏や明治維新関連の歴史・文化資源を今に残し、SLやまぐち号や湯田温泉など観光資源の魅力たっぷりのまちです。



大内弘世

室町時代、周防・長門の守護となった大内弘世は、京の都に模した街づくりを行い、現在の山口のまちの礎を築いた。

白狐が見つけたという「白狐伝説」が残る。まちなかには「足湯」も点在している。

湯田温泉



SLやまぐち号と並走する、とっておきの体験

阿東・里山サイクリングツアー

☎ 083 956 2526 (NPOあとう)



十種ヶ峰などの美しい山みを背景に広がる田園風景や、太古の昔、湖の底だった広大な徳佐盆地、りんご園、農場などを巡るサイクリングツアー。開発中のバンパーバイクも使用可能。

定 5~8名 料 4,000円(あとう路弁当・保険代込) ※キャンセル料あり
予 前日までに要予約



人々の暮らし・信仰とともに生き抜いた巨木に出会う

徳地の巨木巡礼

☎ 080 2916 8878 (一般財団法人山口観光コンベンション協会徳地支部)



古来より大木の多い地として知られる徳地地域に現存する4か所の巨木を巡る感動体験を地元ガイドがご案内。ご希望により、樹木医の資格をもつガイドをアレンジすることができます(別途追加料金)。

定 10~15名 料 13,000円(旅行企画販売maru旅遊社、マイクロバス利用。山口市内からの交通費・昼食・保険代込) ※キャンセル料あり 予 2週間前までに要予約



参勤交代や維新の志士たちが歩いた歴史街道

萩往還を語り部と歩こう

☎ 083 920 3323 (萩往還語り部の会)



萩から山口を經由して防府につながり、江戸時代につくられた約53kmの参勤交代道で、石畳や一里塚など、往時にタイムスリップした風情が残る街道を語り部がガイドします。

定 2名~ 料 土日祝日 500円/人(ガイド料) 平日はコース別料金設定・要相談 予 1週間前までに要予約



絶景水上サイクリング

山口市南部SUP体験

☎ 090 4652 0193 (セトウチ・ゴー・アラウンド)



波の穏やかな瀬戸内(秋穂美濃が浜周辺)でSUP体験。運が良ければスナメリにも会えるかも。夏場に体験するイメージがあると思いますが、澄んだ海面が美しい早春のSUPもおおすすめです。

定 1~8名 料 大人5,000円、子ども4,000円(ボード他レンタル一式)
※キャンセル料あり 予 2日前までに要予約



日本の「良いもの」を伝えたい

着物で街歩き

☎ 083 902 6454 (LAWAKU)



和の装いに親しむ着物体験と日本伝統の和菓子「ねりきり」づくり体験がセットになったプラン。周辺には足湯や撮影スポットも。心ときめく和体験をどうぞ。

定 1~8名 料 5,500円(着付料、和菓子、お茶)※キャンセル料あり
予 当日2時間前までに要予約

ニューヨーク・タイムズ紙

「2024年に行くべき52カ所」に選出

ニューヨーク・タイムズ紙「2024年に行くべき52カ所」に日本で唯一山口市が選出されました。記事の中では、国宝瑠璃光寺五重塔に代表される「西の京」としての歴史的な文化や、まちなか温泉である湯田温泉、600年の歴史がある山口祇園祭、小さな小路で営まれている飲食店や陶芸工房などの本市の魅力が紹介されました。

山口祇園祭



瑠璃光寺五重塔



現在、令和の大改修中



JR湯田温泉駅



宇部市

明治期以降、石炭産業により発展した後、近代的な工業都市としての顔を有するまち。現在は「緑と花と彫刻のまち」を市全体で進めていて、四季を通じた花々とまちに溶け込むアートにあふれています。

ときわ動物園



13種類のサルを中心に、ミーアキャットやカピバラなど、約25種類の小動物たちに会える!

世界で最も歴史ある野外彫刻展・UBEピエンナーレ(現代日本彫刻展)にて受賞歴のある作品で、現在は山口宇部空港で見ることができます。



大井秀規
「Gravitation」

宇部市のイメージキャラクター チョコクン



趣味・興味

市内のイベントに参加することが好き。
昼寝や散歩が好き。
ときわ公園の遊具が好き。

長い間、ときわ公園で眠っていたけど、「元気にジャンプ!」という大きな声で、目が覚めました。チョコクンは「元気」という言葉で命をもらったので、今度はみんなに元気を届けたいです。そして宇部が元気な都市になればいいなと思っています。



驚きとワクワクがたくさん 園長とさんぽ

☎ 0836 21 3541 (ときわ動物園)



動物本来の行動を発揮する生息環境展示が特徴のときわ動物園。動物たちを知り尽くした多々良園長から、園内の見どころや動物たち生態などを聞きながら散策します。

定 1~10名 料 無料 予 不要
※第2・4日曜日開催



ハレの日を祝うユニークなご馳走 ゆうれい寿司をつくろう!

☎ 0836 67 2617 (楠こもれびの郷)



江戸時代中期から、地元の美味しいお米を使った「しら寿司」をハレの日につくっていたことを現代風にアレンジした郷土料理「ゆうれい寿司」を一緒につくります。

定 8~24名 料 1,500円(体験料・材料費・備品貸出)※キャンセル料あり
予 1週間前までに要予約



ほっこり、ゆったりなローカル体験

もち玄米のおはぎづくりとまち歩き

☎ 0836 32 1824 (かまたの恵)



築60年の民家を改装したおはぎカフェ。ぶちぶちとした食感を残した人気のもち玄米でつくられるおはぎづくりと餅つきを体験。歴史・文化を学ぶガイドによるまち歩き付き。

定 5~20名 **料** 大人3,000円、子ども1,500円(体験料、昼食、ガイド料)
※キャンセル料あり **予** 要予約(ご要望に応じ開催・お早めにご相談ください)



宇部を見て・知って・楽しむスポーツ観光

スポーツうべたん 春期 4月2日(因)~6月19日(因)

☎ 0836 39 7653 (一般社団法人宇部市スポーツコミッション)

宇部を見て・知って・楽しむスポーツ観光「スポーツうべたん」。市内の観光資源とスポーツを組み合わせ、宇部の魅力を発見するイベントです。春と秋に会期を分けて季節に応じた企画もお届けしています。



UBE ビエンナーレ (現代日本彫刻展) とは?

「UBE ビエンナーレ」は、戦後のまちの美化と心の豊かさを求める市民運動をきっかけとして、1961年から2年に一度の開催を続ける、世界で最も歴史ある野外彫刻の国際コンクールです。

約200点の野外彫刻が、広大な湖と豊かな緑に囲まれたときわ公園を中心に市内各所を彩ります。

<https://ubebiennale.com/>

空と、風と、緑と、アート。
宇部で彫刻に出会う



『蟻の城』向井良吉

戦後日本を代表する抽象彫刻家の一人。1962年に「宇部をテーマとした彫刻」として現地制作され、半世紀以上を経た現在も、宇部のシンボルとして市民に広く親しまれている。



『超空間』多田美波

「強化プラスチック(FRP)による」素材をテーマとした作品。この「超空間」越しに車や人が行き来すると、大きくなったり細くなったり、あるいは消えてしまったり。